

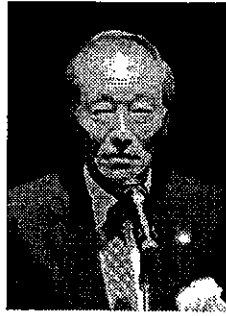
建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
©日刊建設通信新聞社 2015

日本建設技術の
研究成果発表会

資格は大きな武器

約180人が参加



市)は11日、佐賀県唐津市

日本建設技術(佐賀県唐津市)のホテルで、グループ会社による2015年度(第12回)研究成果発表会を開いた。古

川康衆院議員や荒木宏之佐賀大低平地沿岸海域研究センター長ら来賓を含め約180人が参加し、信頼と技術で事業を展開し、評価を高めることを誓った。

冒頭のあいさつで原裕社長は、環境負荷低減の必要性や地すべり防止工事士活用の動向などを説明した後、「資格を取得することが大事で、個人にとっても会社にとっても大きな武器になる。今後も技術力で新たな挑戦を続け、持続可能な会社づくりに努めたい」と訴えた。写真。

成果発表では、原社長が14年度の活動を報告した後、ミラクルボードソイルストップ

(MBS)工法を改良した「穴あき型」と「カギ型」を説明した。企画開発戦略本部技術研究所の松尾保成副所長は、ミラクルソルの比表面積を大きくして浄化速度を上げ、水に沈むよう改良を加えたミラクルソル水質浄化システムが、国土交通省のNETIS(新技術情報提供システム)に登録されたことを発表した。

14年度の功労賞などの表彰式、資格取得者や新入社員への紹介も行われ、懇親会に移った。